

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標◆ じょうぶな身体（健康）◆ たしかな考え（理性・認識）◆ ゆたかな心（感性・情緒）◆ よき仲間（協調性・社会性）



## かもしか3歳児クラスだより

2023年7月18日(火)

文責:立和田 みちる

毎日暑い日が続いています。数年前はそんなに気温の上昇も見られなかったのですが最近、気温の上昇が続き熱中症警戒アラートが発表されることが増えました。子どもたちも大人の私たちも、朝食をしっかりとりながら、水分を摂ったり暑いときは涼しいところで涼みながら過ごしていきたいと思います。また、プールも始まり、子どもたちも楽しんで遊んでいますよ。お着替えで使うタオルは毎日持ち帰りで洗濯をお願いしています。水着を持ってきていない子は、持たせてください。よろしくお願い致します。



## クッキング～中華風ソーメン作り～

かもしかのクラスに進級して4回目のクッキングがありました。毎月クッキングがある週の帰りの会に、子どもたちへエプロン、三角巾、マスクを呼び掛けています。以上児に上がると、私たちはクラスだよりや園だよりで保護者へ行事を伝えていきますが、子どもたちは話を聞いて自分で保護者へ伝えられるようにと取り組んでおります。時には、忘れてしまい伝えられないこともあるかと思えます。年少さんは、ほとんどの子どもたちが話を聞いたことを家庭で伝えられるようになってきているんだなあと連絡帳を見て感じるころもあり、保護者の方に感謝しております。クッキングの数日前には持ってくる子もいて、合ってるのだろうかという不安も度々あったことですが、前もっての準備も大丈夫です。何気ないことですが、聞いたことを伝え、自分で準備していることが成長ですね！

今回は、中華風ソーメンを作りました。年少さんは、トマトときゅうりを洗いました。洗うときは順番に水道のところに並びますが、横から入り込む子がいると「●●ちゃん、並んで」と声を掛けたり「早くして」という子ども同士の会話もありました。洗ったきゅうりは、ピーラーを使い皮を剥きました。テーブルにきゅうりを置いて、片手でしっかり押さえてもう片方の手でピーラーを持って皮を剥きました。思った以上にみんな上手にできました。また、ソーメンを一束ずつ渡して束ねてある紙を取り、ソーメンを半分に折る工程をしました。子どもたちは、一つ一つを楽しんでいました。出来上がりの中華風ソーメンは、おやつで美味しくいただきました。

これからも沢山の経験を積んで、子どもたちが家庭でもお手伝いをどんどんしていくかと思いますが、出来る範囲で自宅でも親子でのクッキングを楽しんでみてくださいね！

(お願い)

- ・汗をかいったり、水遊びをしたりして着替えることが多くなってくる季節です。着替えを多めに準備してください。(パンツ、肌着、靴下の補充)
- ・汗拭きタオルも持たせてください。
- ・園用の置き靴の準備もお願いします。(畑に急に行くこともあります。)



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵

解決責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峰 友里子 (099-474-1506) 山口 和美 (090-544-5866)